

2026年9月17日

各位

会社名 株式会社北里
代表者 代表取締役社長 井上 太綬
(コード番号 368A 東証プライム)
問合せ先 IR・広報担当 西下 進一郎
(TEL.03-3434-1651)

サーキュラーエコノミーに向けた循環型サービス「メビウス・ループ™」の提供について

株式会社北里（以下「当社」）は、環境課題への対応の一環として、当社の主力製品である試薬¹に用いる容器につき、従来のプラスチック製使い捨てPET容器ではなく、ガラス容器のリユースによる廃棄物の減量などに配慮した循環型サービス提供を開始しましたので、お知らせいたします。

今回の事業活動の取り組みは、環境問題にご理解のある不妊治療専門のみなとみらい夢クリニック²院長 貝嶋弘恒先生、培養室長 家田祥子様、そして代理店の永遠幸メディカルサプライ 代表 加藤恵一先生の共同作業により展開されます。

具体的には、ガラス容器に充填した製品を専用ケースにまとめお客様のもとにお届けし、使用済み容器は回収して洗浄・充填後、安全性を確認し、再びお客様のもとへお届けします。当社ではメビウス・ループ™という愛称で活動を開始します。

当社は、生殖医療を支える企業として、限りある地球資源を未来世代につなぐことを重要な使命と捉えており、資源使用量の削減、再使用、リサイクルを柱とし、事業活動で生じる廃棄物の最小化と資源循環の最大化を目指しています。当社の製造工程では、医療の安全性を守るため厳格な品質基準が求められますが、その中でも環境配慮型の素材選定や包装削減などによる、環境負荷低減に取り組んでいます。

本取り組みにより、当社は何度も繰り返し使用できるガラス容器を再利用することで、廃棄物の減量、新規資源使用の抑制を通じて、持続可能な形で資源を利用するサーキュラーエコノミー³に向けた取り組みを進めてまいります。

以上

北里について

株式会社北里は、不妊に悩む方々と医療現場の課題に真摯に向き合い、確かな技術を提供することで、ひとりでも多くの願いを支えるとともに、少子化という社会課題の解決に貢献し、持続可能な未来に向けた社会価値を創造していくことを目指しています。

北里は、人工授精及び体外受精、細胞凍結保存、再生医療における生殖工学技術に特化し、世界の生殖医療のニーズに応えるべく、不妊治療を支える製品を開発・製造し、世界約110か国・地域に自社製品を供給しています。

北里が責務と捉え、重視しているのは「生殖医療における新たな可能性の追求」です。その実現のために、世界中の医師や研究者との共同研究を通じ、過去に蓄積された専門技術や知識を有効に活かし、既存技術の改善と新たな技術の創出に取り組んでいます。

詳しくは、ホームページ <https://www.kitazato.co.jp/ja/> をご覧ください。

■お客様お問い合わせ先

株式会社北里
セールス・マーケティング部
国内営業課 サポートグループ 電話 03-3434-1651

¹ 卵子や受精卵の培養などに用いる試薬。日本国内においては非医薬品

² みなとみらい夢クリニック 神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目6-3 MMパークビル2,3F

³ サーキュラーエコノミー（循環経済）とは、従来の3Rの取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動であり、資源・製品の価値の最大化、資源消費の最小化、廃棄物の発生抑止等を目指すもの